



眼圧検査

眼球内の圧力を測ります。眼圧が高いと緑内障、眼圧が低いと網膜剥離、脈絡膜剥離が疑われます。



視野検査

見える範囲を調べるために行われる検査です。視野に影響をあたえる病気には緑内障、網膜色素変性、視神経炎、網膜剥離、脳腫瘍などがあります。

眼 瞼 け い れ ん

眼瞼けいれん

自分の意思に関係なく両目のまわりの筋肉が勝手にけいれんし、目が開けにくくなる病気です。

【チェック】

- 光がまぶしい
- まばたきの回数が多くなった
- まぶたがピクピクする
- 目が乾き、ショボショボする
- 目を開けているのがつらい
- 目や目の周囲に違和感や異物感がある
- 以前のように自然なまばたきができない
- 意思とは関係なく目をつぶる

心当たりが2つ以上あれば、眼瞼けいれんの可能性があります。

初期の症状はまぶしい、目を開けていられない、目をつぶっていた方が楽、目が乾く、外に出ると目が開けにくくなる、目がしょぼしょぼするなどです。

症状が進行すると自分の意思で目を開けようとしても、目を開けられなくなりまぶします。

原因は目やまぶたにあるのではなく、脳内からの正しい指令が伝わらず、目の開閉がうまく働かなくなるためです。

初期には主に顔の片方の目の周囲、口がピクピクします。

進行すると症状が頻繁に起こり片方の目の周囲や口、ほお、あごの筋肉がひきつります。緊張している時、食事の時、笑った時、人と話している時に症状が出やすいです。

原因は、顔の筋肉を動かす顔面神経が、隣り合っている血管に刺激されるため、放っておいても自然に治る病気ではありません。

眼瞼けいれん、片側顔面けいれんともに50〜70歳代の女性に多く見られます。

眼瞼けいれん

眼瞼けいれんは自分の意思に関係なく両目のまわりの筋肉が勝手にけいれんし、目が開けにくくなる病気です。

片側顔面けいれん

片側顔面けいれんは自分の意思に関係なく顔の片側の筋肉だけが勝手にピクピクします。

【美濃病院眼科】



医師 **岩崎 雄二**

診察日

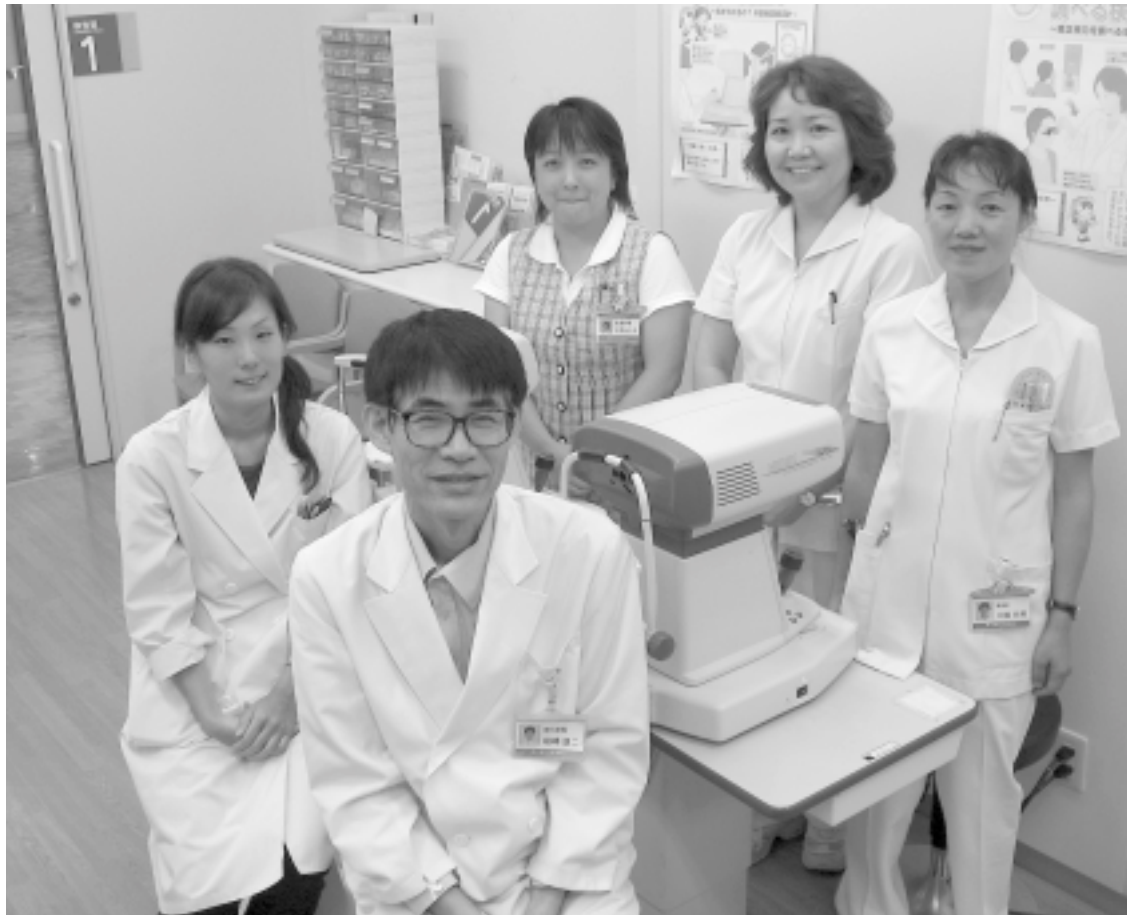
月～金曜日 9:00～12:00
水・金曜日 16:00～17:00

主な診療内容

- ・眼瞼けいれん・片側顔面けいれんの治療
- ・涙道の再建術
- ・先天性鼻涙管閉症の開放術
- ・白内障・緑内障・眼底疾患などの手術
- ・小児の斜視・弱視の治療
- ・コンタクトレンズ処方など

お気軽にご相談ください。

☎33-1221



治療法

いずれの病気の治療もお薬による治療と手術による治療があります。お薬による治療のひとつにボツリヌス療法（ボトックス注100）があります。食中毒をおこすボツリヌス菌が作るA型ボツリヌス毒素を少量だけ、緊張している筋肉に直接注射すると、けいれん、緊張が収まるようになります。医薬品として利用されるようになります。

外来の1回の注射で効果は2、3日から2週間であらわれ、けいれん、緊張の症状を軽くし、通常3、4ヶ月持続します。効果がなくなり再び、けいれんの症状が起こってくると、この薬を繰り返し投与する必要があります。眼瞼けいれん、片側顔面けいれんは失明や、命に関わるような病気ではありませんが、放っておくと症状が進行してしまふ可能性があります。気になる方は美濃病院眼科へお気軽にご相談ください。

片側顔面けいれん

自分の意思に関係なく顔の片側の筋肉だけが勝手にピクピクする病気です。

【チェック】

- まばたきの回数が多くなった
- 片目をつぶる
- 口元がピクピクする
- まぶたがピクピクする
- 目や目の周囲に違和感や異物感がある
- 顔が引きつったりこわばったりしてゆがんでしまう
- 目の下側がピクピクしたり、目がとじてしまう
- 意思とは関係なく目をつぶる

心当たりが2つ以上あれば、片側顔面けいれんの可能性があります。

片側顔面けいれん